

加古川市は兵庫県南部、東播磨地方の中心部にあります。播磨灘に面し、播磨平野を悠々と流れる一級河川「加古川」。その水の恵みを受けて暮らす人々の息吹と共に発展してきた都市です。

“かこがわ”を彩る職人たちの物語

KAKOGAWA
KRAFT

【カコガウクラフト】

お届けしたい「心粋」。

こころいき

地元の食文化を守り未来へと発展させていく意気込み。

共生社会を目指し、支援する人たちの温かく真剣な姿勢。

日常を大切に歩み続ける人生の覚悟。

そんな加古川の「返礼品」の背景をお届けします。

KAKOGAWA KRAFT 【カコガウクラフト】

加古川のクラフトマンシップに隠された職人たちの『物語』を綴る冊子です。本来はCRAFTですが、KAKOGAWAへの愛着をこめて、Kの表記を用いてKRAFTと名付けています。



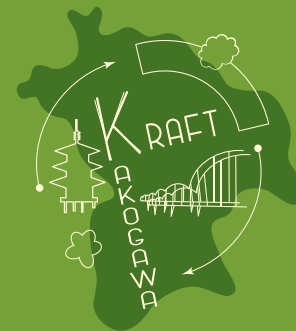
加古川市役所

〒675-8501 兵庫県加古川市加古川町北在家2000

TEL: 079-421-2000 (代表) FAX: 079-422-1403



2024年12月発行



加古川発、人がつむぐブランドストーリー

KAKOGAWA

話題の
スポット

スポーツ+レジャー
宿泊+バーベキュー



WEBサイト

加古川市立漕艇センター

【休業日】月曜日(月曜日が祝日及び振替休日の場合は翌日)・年末年始(12月29日～1月3日)

【所在地】兵庫県加古川市上荘町井ノ口361-3

【受付時間】9:30～17:00(通常開場時)

【アクセス】・加古川バイパス「加古川ランプ」より車で約15分
・山陽自動車道「三木小野IC」より車で約15分
・東播磨南北道路「八幡稲美ランプ」より車で10分
[無料駐車場有]

☎ 079-428-2277

🌐 <https://kakogawa-rowing.com>



1級河川加古川で水に親しむ スポーツを楽しみませんか。

河川アクティビティ施設で川の魅力を知ろう

加古川沿いを走ると見えてくるのが「漕艇センター」。加古川大堰上流の水面を利用し、水に親しんでもらうためにつくられた施設です。
「ここは場所がいいんです。大堰があることで川の流れが安定していて、安全に水に親しむことができます」と管理運営を行う元オリンピック代表コーチの尾野藤直樹さん。静かで練習に集中できる環境、街に近いという立地の良さ。部活動や大学選手権などの場所としても活用され、初心者から競技者まで幅広く利用できます。

まずはカヌーやボートの体験から

人気はインストラクターが教えてくれる「カヌーやボートの体験教室」。道具がなくてもレンタル(一部のものを除く)できるため、ビギナーから経験者まで気軽に楽しむことができます。また「カヌー教室」では、実績ある講師陣のもと、小学1年生から70歳代までの参加者が一緒に学んでいます。他に、誰でも利用できる「トレーニング施設」や「宿泊・合宿施設」もあり、調理場や洗濯機の利用も可能。バーベキューを楽しむこともできます。近くには農業公園である「みとろの丘」があり、加古川を遊び尽くす1日を満喫できそう。家族や友人とぜひどうぞ。



事務所スタッフの皆さん。「ぜひ遊びにきてください」



関西学生秋季選手権で賑わう河川敷。



艇庫エリアにはボートが
ずらりときれいに整列。



ボートクラフト教室では親子が
協力して工作にチャレンジ。



センターの庭でバーベキューも
楽しむことができます。



株式会社 M.Lab(ミムラボ)

KAKOGAWA SHI
FURUSATO NOUZEI



「ハンドメイドにこだわり、日本の靴づくりの伝統を継承したい。そんな気持ちをここで働く皆が持ち合わせています」。

トップアスリートが信頼を寄せるミムラボのシューズ
ニューバランスとグローバル・パートナーシップを
結ぶ会社が届ける返礼品



モノづくりと真摯に向き合う

職人のクラフトマンシップが発揮される工房

一人一人が責任を持って仕上げていきます。



ミムラボのシンボルマークにもなっている工具の“やっこ”



裁断されたパーツをミシンで縫製。1mmずれても形が違ってきます。

ふるさと納税限定シューズ 今ある技術を注ぎ込んでいます

ミムラボのふるさと納税限定シューズはランニングやウォーキングに最適。「フィット感が良く、デザインはクラシックな感じです」と専務取締役の三村修司さん。「職人がミシンを入れて吊りこみ、履きやすいシューズに仕上げました」。修司さんが企画開発し、現場とやりとりをして何度も作り直し、仕上げました。

さらには「国内外の素材を研究して、極力、輸入に頼らず社内で作り上げています」と。足の甲を覆うアッパーには自社開発した柔らかく強度のあるメッシュを採用。社内で糸から編みこみます。地面との接地部分のソールにもこだわり、クッション性がよく快適に歩いたり走ったりできます。

伝説の靴職人、三村仁司氏が2009年設立 手作業の価値を高めて成長

世界で活躍するトップアスリートのシューズを数多く手掛けた「現代の名工」三村仁司さんは修司さんの父。仁司さんが定年退職後にミムラボを設立しました。「多くのアスリートから要望があり、何とか応えようと会社を立ち上げたんです」と修司さん。修司さんは父と同じ会

社で営業を担当、修司さんの妻は経理を担当していました。「田んぼもあるし、失敗してもなんとかなるんじゃないかと(笑)。それからはトライアンドエラーですね」と。目標達成のために勉強をしていろいろ試し、失敗を重ね問題点を解決して会社を成長させてきました。2018年には、ニューバランスとグローバル・パートナーシップを結び、職人の精緻な手作業の価値を高めています。

「加古川にミムラボあり」と言われるようになりたい

工房内に案内されると、それぞれの作業に向き合う靴職人の集中力に身が引き締まります。靴職人専門の学校出身者も多く、若いパワーがみなぎる作業場。

工程はまず素材の裁断。次に様々なパーツを丁寧に縫製していき、その後アッパーとソールを接着する成型作業、仕上げた入念なチェック。「流れ作業ではなく、一人一人が責任を持って仕上げていきます」と職人の技を信頼します。

シューズの小さなパーツひとつひとつに職人の熱意が宿り、履く人の物語が始まります。修司さんは「加古川にミムラボありと言われるようにしていきたいですね」と将来を見据えます。



専務取締役の三村修司さん。クリエイターとして企画開発に携わります。

KAKOGAWA
CRAFT
01

株式会社 M.Lab(ミムラボ)
代表取締役 三村 仁司

住所：加古川市東神吉町神吉1123-1
TEL：079-432-1236
URL：https://www.mlab-hp.com

株式会社 ムサシ

KAKOGAWA SHI
FURUSATO NOUZEI

ムサシのコンセプトは自然とたたかう。

闇夜を照らし、園芸をエンタメにし、災害に備える

物流センターにて入念な最終検査。

出荷するものが集まってくる倉庫。

高枝切鉄の切断検査。森に深く切ることができます。

自然と人間の関係について長年考えてきた ムサシのリーダー

岡本篤社長は元ジャーナリスト。「社会的な課題に取り組むという壮大な理想を追うのではなく、目の前で困っている人のために働くことにした」と人生の方針を変更し2014年、正式に家業を継ぎます。全ての部署を一巡し、開発に必要な条件を整えながら立て直していきました。生産性の低い会議も一新。社内の空気が変わっていきます。また現在もアイデアミーティングを主催。「自分の意見の正当性を言わないとダメ。けっこう激しくやりとりしますよ」「もともと新しいものを作ろうとする会社。緊張が緩むと気概が感じられない製品ができる」と可能性に挑戦し続けます。

ON THE HILL(オンザヒル)にあるショールームの製品

園芸用品からまずは『ハンディ&ポールチェーンソー』。一般の人には危険という難題を、岡本社長が関わることによって家庭でも使える製品に落とし込みました。安全性を高め、高枝から手元まで切断できる伸縮機能が高評価。また、テレビ番組「がっちりマンデー!!」でも紹介され人気となった『除草バイブレーター』は振動によって根ごと引き抜き、草むしりが快感に。

センサーライト分野では、女性社員を中心としたチー

ムで製品開発した『護衛さんライト』が話題。「実は女性も自分だけのライトが必要だった」ことに気付かせてくれました。

ふるさと納税への参加は、「スタッフからやってみたいとの声があり、登録製品を増やしていきました」とチーフ兼新開拓サブリーダーの浅田陽子さん。全国からの注文も増え、広く知ってもらえるチャンスと捉えています。

発信されるプロジェクトは日岡山から

ムサシのコンセプト「自然とたたかう」。その拠点となるのが、ムサシが運営する日岡山公園内のON THE HILL。クリエイティブ総合施設として、人間と自然との接点を再構築しようと『Save Kakogawa Fes』『朝市』や『LumberJacks自然学校』を開催しています。

ハブとなるレストランカフェは犬の同伴もOKです。その他、ミーティングやイベント会場として活用できる場所があり、豊かな自然の中で創造性あふれる活動をサポートしています。「そいつがホンマに生き生きとやっていると、やっていることが社会貢献につながる」「面白い人が集まっている街が面白い」。ホームタウン加古川から「大きな枠で仕事をしたい」と言う岡本社長の今後に目が離せません。

「私たちが製品を支えています」。物流センターにて検品ラインのスタッフ。

センサーライト・園芸用品等のメーカー「ムサシ」 コンセプトは「自然とたたかう」

KAKOGAWA
KRAFT

02

株式会社 ムサシ

代表取締役社長 岡本 篤

住所：加古川市八幡町宗佐1440

TEL：079-438-6611

URL：https://musashi.inc

カジュアルに颯爽と。岡本篤代表取締役社長。

株式会社 大濱海苔店

KAKOGAWA SHI
FURUSATO NOUZEI



夢がカタチになった店舗にて、スタッフそして家族とともに。
[写真左上]「販売しているからこそ味の振り返りができます」と海苔の味について
真剣にディスカッション。

のり漁師が追求する美味しさ 返礼品に選定された大濱海苔の魅力

“のり漁師”を知ってもらいたい

加古川の海苔漁師として3代目の大濱圭右さん。祖父の代から60年以上続いている海苔養殖のスペシャリストです。加古川には日本有数の稲美町のため池があり、雨が降ると大地の豊かな栄養がゆっくりと川から海へ。大濱海苔の漁場は、加古川の栄養を一番に吸収することのできる場所にあります。

9月、海苔網の種付け作業開始。「微生物とうまく付き合う細胞レベルの作業です」と圭右さん。海苔を育て、一度網を陸上にあげて冷凍庫に保存、再び網を張り成長を管理。12月ごろ“一番摘み”を収穫し、冬から4月末ごろまで16回程度収穫を繰り返して行います。収穫後は低温乾燥し、検査官による海苔のランク付け、商社による入札、加工して小売販売。そして私たちの食卓に並びます。

加古川の恵を最大限に生かした海苔を

圭右さんは海苔漁師として今年で13年目。大学卒業後は東京で働いていましたが、祖父の危篤で呼び戻され、この道に。始めは業界用語もわからず戸惑うことばかりでした。

そんな中、『海苔サミット』への参加に「海苔人生を覆されました」と圭右さん。未来を模索する全国の海苔生

産者の集いに刺激を受けました。「おいしい海苔を作りたい」と、九州や宮城の同業者の元へ足を運び話を聞き、見学させてもらい、自分の漁場に合う方法を探り続けました。

「研究し続けて、やっと3年前からピースが当てはまってきたんです」。黒々とした栄養たっぷりの海苔。海苔のランクをつける検査官から「大濱さんは異次元の海苔を作る」と言われるようになりました。それでも去年の自分に打ち勝つように、今年の挑戦が始まります。

地域に愛され、必要とされ続ける店を目指したい

海苔選びのコツは「色は黒ければ黒いほど良く、“一番摘み”は柔らかく香り豊かで美味しい」とのこと。「どれだけいいものを作っても、地元の人がわからないのは悲しい」と販売にも力を入れます。そこで加古川の大濱海苔を知ってもらいたいと2009年から販売をスタートし、2018年に現在の店舗をオープン。ホームページの充実やSNS発信を積極的に行い、学校やイベントへ出かけ加古川の海苔の評価を高める活動に邁進しています。美味しい海苔作りを目指し「加古川から全国に認められる海苔を」と、“のり漁師”大濱圭右さんはひたむきな思いで力強く前進しています。

加古川が育んだこだわりの結晶

漁師が届ける最高の海苔をあなたへ

収穫専用の『もぐり船』で海苔を収穫。
漁期は12月から4月末頃まで続きます。



海苔の細胞を育てます。
汚れから海苔の赤ちゃんを守るため、
海水のシャワーで網を
綺麗にしています。



網を一部切って持ち帰り、顕微鏡で
海苔の健康状態をチェックします。

KAKOGAWA
KRAFT

03

株式会社 大濱海苔店

三代目のり漁師 大濱 圭右

住所：加古川市尾上町池田83-1

TEL：079-454-7557

URL：http://www.oohama.jp

三代目のり漁師の大濱圭右さん。
「加古川の海で育った最高の海苔届けたい!」

本誌でご紹介した事業者の返礼品



01

株式会社 M.Lab
(ミムラボ)

代表取締役 三村 仁司

住所：加古川市東神吉町神吉1123-1

TEL：079-432-1236

URL：https://www.mlab-hp.com



M.Lab(ミムラボ)ふるさと納税限定
ランニングシューズ1足

アライメント測定付き

アライメント測定後
1~2ヶ月後発送

アライメント測定なし

ランニングシューズ1足

※対応サイズ23.5cm~30.0cm、シューズバッグ

日本のトップアスリートを中心に愛用されている、M.Labシューズの加古川市をイメージした限定モデルです。ご希望に応じて足形計測を行い、お客様に合ったシューズをご提供します。

02

株式会社 ムサシ

代表取締役社長 岡本 篤

住所：加古川市八幡町宗佐1440

TEL：079-438-6611

URL：https://musashi.inc



カラビナでひっかけ



musashi COB-WL005 充電式
スーパーフラッシュライト6W

●本体サイズ：W45×D24×H72mm ●重量：約45g ●電球：6W LED(設計寿命4万時間) ●内蔵電池：リチウムイオン電池 3.7V/500mAh ●充電サイクル：500回 ●充電時間：2時間 ●USB端子：Type-C ●設置場所：屋内 / 屋外 ●付属品：USBケーブル(充電用) 約25cm×1 ●全7色

作業灯やアウトドアに。強力マグネットとクリップ。カラビナフックであらゆるシーンで使いただけます。防犯・防災対策に。



Musashi WE-750 除草バイブレーター

●本体サイズ：約長さ 330mm×幅 65mm×高さ 175mm(ブレード取付時) ●重量：960g ●電圧：直流 7.2V ●内蔵バッテリー：リチウムイオン電池7.2V 1500mAh(電池寿命の目安は充電回数約250回) ●モーター：直流マグネットモーター7.2V ●連続使用時間：約25分(無負荷の使用時) ●充電時間：約4時間(周囲の温度で変わります) ●ストローク数(無負荷時)：約2300mm-1(回/分) ●ストローク幅：8mm ●ブレード幅：50mm ●充電器：入力電圧 AC100V 入力周波数50/60Hz ●消費電力：5W ●出力電圧：DC9.5V ●出力電流：400mA ●重量：約60g

力いらずの振動除草。振動によって根こそぎキレイに抜けるのが特長です。薬品も、鋭利な刃も使わないので安全にお使いいただけます。草むしりが快感(エンタメ)に!!

03

株式会社 大濱海苔店

三代目のり漁師 大濱 圭右

住所：加古川市尾上町池田83-1

TEL：079-454-7557

URL：http://www.oohama.jp



兵庫加古川産 一番摘み海苔
(海苔香佃煮B-2セット)

味のり海苔香(板のり6枚分8切48枚)×3個
焼のり海苔香(板のり6枚分8切48枚)×2個
佃煮海苔香 130g×2個

兵庫県加古川市産の原料を100%使用。1年で1度しか収穫できない『一番摘み』を使用し、風味、香り、口どけ感は極上の『美味しい』を追求した加古川海苔です。



兵庫加古川産 ふり海苔4種セット
(味付のり)

●わさび味 ●梅味 ●青粉味 ●栗国の塩味
板のり 7枚分8切56枚×各1個

兵庫県加古川市産100%使用の極上海苔にわさび・梅・青粉・栗国の塩を振りかけ、ただの味付け海苔で終わらない画期的な味と風格です。パリッとした食感で、おつまみにも料理にも重宝します。

加古川の
おすすめ
スポット

クラフトマンたちが愛する

加古川の歴史や文化、

自然に触れて巡って、

加古川の魅力を再発見!

施設

● 施設

加古川みなもロード

兵庫県立の加古川河川敷マラソンコース。常設の日本陸上競技連盟公認コースです。加古川の水面を眺めながら、初心者でも走りやすく、楽しむことができます。毎年様々な大会に利用されています。



神社
仏閣

● 神社・仏閣

横蔵寺 (オウゾウジ)

鎌倉時代を代表する仏師・運慶と子・湛慶にまつわる逸話が残る曹洞宗の寺院です。播磨西国三十三カ所観世音霊場めぐりの第二十九番札所として多くの参拝者が訪れます。

📍 加古川市平岡町新在家900



歴史

● 歴史

浜の宮公園

加古川市の木「黒松」が約3,000本群生している「加古の松原」です。多目的広場やチビッコ広場は市民の憩いの場として愛されています。また、陸軍航空通信学校の遺構が保存されています。

📍 加古川市尾上町口里



兵庫県加古川の
いいものギュッと



地域から日本を元気に!
楽天ふるさと納税



KAKOGAWA SHI FURUSATO NOUZEI

KAKOGAWA
KRAFT